

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	当ホームのケアや運営については、同法人内の事業所と協働して進めていますが、現在は他事業所との交流がほとんどないため、周りの状況や情報を知ることができていません。他事業所と交流することで、当ホームの優れている点・不足している点を確認し、今後のケアの向上につなげていきたいと思う。	①他の同業者と連携をとり情報交換や交流を図る。 ②交流で得た情報や受けた助言等を活かしてサービスの質を向上させていく取り組みを行う。	①こちらから積極的に電話等で同業者に連絡し、情報交換や交流をさせていただきたい旨をお願いする。 ②連絡調整した上で、電話での情報交換や相互訪問等を行う。 ③交流で得た情報や訪問で得た印象や感想などを当ホームのスタッフ会議にて報告し、職員全員でケアの向上に向けて検討・実施していく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。